平成１７年１０月

瀬　戸　内　海　の　赤　潮

水産庁瀬戸内海漁業調整事務所

【　概　要　】

○ 瀬戸内海では、９件の赤潮が発生した。（前年同月２件）
- 内訳は、紀伊水道３件、大阪湾３件、燧灘１件、伊予灘１件、周防灘１件であった。
- 出現した赤潮構成プランクトンは９属であった。
- 漁業被害は発生しなかった。（前年同月０件）

○ 土佐湾では、２件の赤潮が発生した。（前年同月０件）
- 出現した赤潮構成プランクトンは２属であった。
- 漁業被害は発生しなかった。（前年同月０件）

○ 熊野灘では、赤潮は発生しなかった。（前年同月０件、漁業被害なし）

この月報は、調査監視体制強化支援事業により、次の各府県から報告のあった赤潮情報を瀬戸内海漁業調整事務所が取りまとめたものである。

和歌山県、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、
愛媛県、高知県、福岡県、大分県

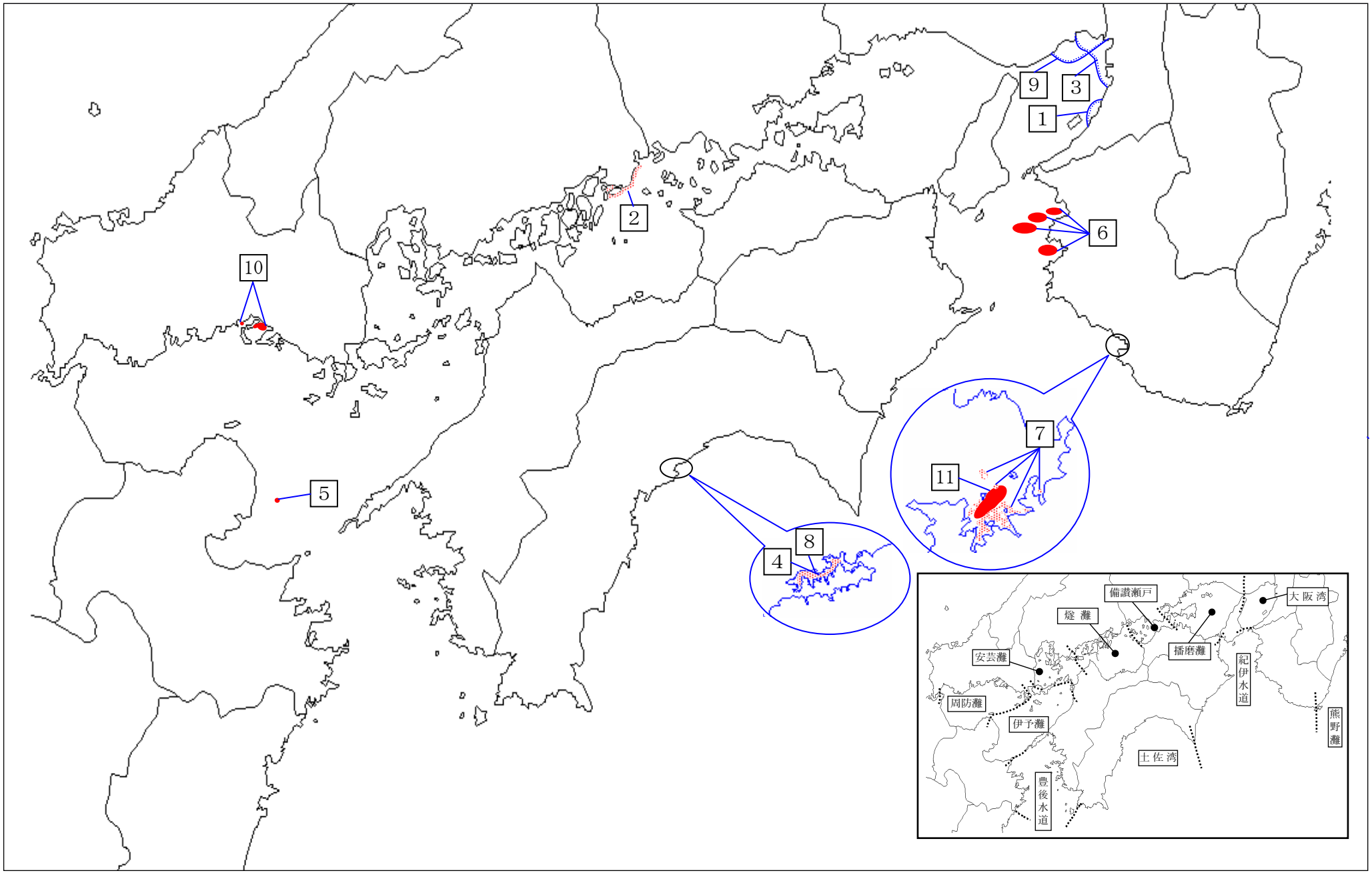
（注）　本報告書の数値は速報値であるため、変更されることがある。

赤潮発生状況（平成１７年１０月）　　発生１１件（漁業被害　なし）

番号	発生期間（日間）	灘　名	県　名	発　生　水　域	赤潮構成プランクトン	最高細胞数 (Cells/ml)	最大面積 (Km^2)	漁業被害
１	9/26 ～ 10/14　(19)	大　阪　湾	大　阪　府	湾南部沿岸域（貝塚市～岬町沿岸海域）	*Prorocentrum micans*	8,730	27	無
２	9/29 ～ 10/19　(21)	燧　　灘	広　島　県	福山市沿岸部	*Karenia digitata*	2,960	不明	無
３	10/3　(1)	大　阪　湾	大　阪　府	湾奥部海域（西宮市～泉大津市沿岸海域）	*Skeletonema costatum*	36,700	120	無
４	10/3 ～ 10/17　(15)	土　佐　湾	高　知　県	浦ノ内湾	*Heterocapsa　circularisquama*	2,480	不明	無
５	10/3 ～	伊　予　灘	大　分　県	伊予灘西部（武蔵町沖）	*Noctiluca scintillans*	818	不明	無
６	10/7 ～ 10/13　(7)	紀 伊 水 道	和 歌 山 県	和歌浦湾、海南市下津町地先、有田市地先、湯浅湾	*Prorocentrum sp.*	1,100	不明	無
７	10/10 ～ 10/13　(4)	紀 伊 水 道	和 歌 山 県	田辺湾南部	*Prorocentrum sigmoides*	3,894	不明	無
８	10/17　(1)	土　佐　湾	高　知　県	浦ノ内湾	*Heterosigma akashiwo*	1,700	不明	無
９	10/17 ～	大　阪　湾	大　阪　府	湾奥部海域（神戸市～西宮市沿岸海域）	*Pseudonitzschia sp.* *Nitzschia sp.* *Skeletonema costatum* *Thalassiosira spp.*	2,420 1,950 1,720 933	130	無
１０	10/19 ～	周　防　灘	山　口　県	周南市沿岸	*Gymnodinium sanguineum*	830	不明	無
１１	10/21　(1)	紀 伊 水 道	和 歌 山 県	田辺湾南部	*Asterionella　glacialis*	8,694	1.5	無

【 備 考 】　・速報値のため、内容等変更される場合がある。

赤潮発生状況図（平成１７年１０月）



※　数字は赤潮発生状況の番号を示す。

赤潮発生件数　（平成１７年１月～１０月）

単位：件

灘名＼月		１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	合計 延	合計 実
瀬戸内海	紀伊水道				4	1	1	5 ①	4	2	3			20 ①	18 ①
	大阪湾		1	2	2	4	4	4	9	5	3			34	26
	播磨灘		1	2 ①	1 ①	2	2	4	1					13 ②	9 ①
	備讃瀬戸	1			2	3		1						7	6
	燧灘		1	1	2			1		1	1			7	4
	安芸灘	1					2	3	2	1				9	6
	伊予灘							1	1	2	1			5	4
	周防灘					1	10	4	3 ①		1			19 ①	15 ①
	豊後水道		1	1	3	2	7	12 ④	8 ③					34 ⑦	23 ④
小計	延	2	4	6 ①	14 ①	13	26	35 ⑤	28 ④	11	9				
	実	2	4	6 ①	14 ①	13	26	35 ⑤	28 ④	11	9			※	111 ⑦
土佐湾				1	2	1	1	2	1	1	2			11	9
熊野灘															
総計	延	2	4	7 ①	16 ①	14	27	37 ⑤	29 ④	12	11				
	実	2	4	7 ①	16 ①	14	27	37 ⑤	29 ④	12	11			※	120 ⑦

（注）

１）　縦計の「延」は複数の灘に、横計の「延」は複数の月にまたがるものを各々計上し、「実」はそれらを１件として計上した。

２）　〇数字は漁業被害件数を示す。

３）　※　赤潮発生及び漁業被害実件数
（複数の灘もしくは月にまたがるものを１件として計上し、縦・横の計とは一致しない）

継続日数別赤潮発生件数（平成１７年１月～１０月）

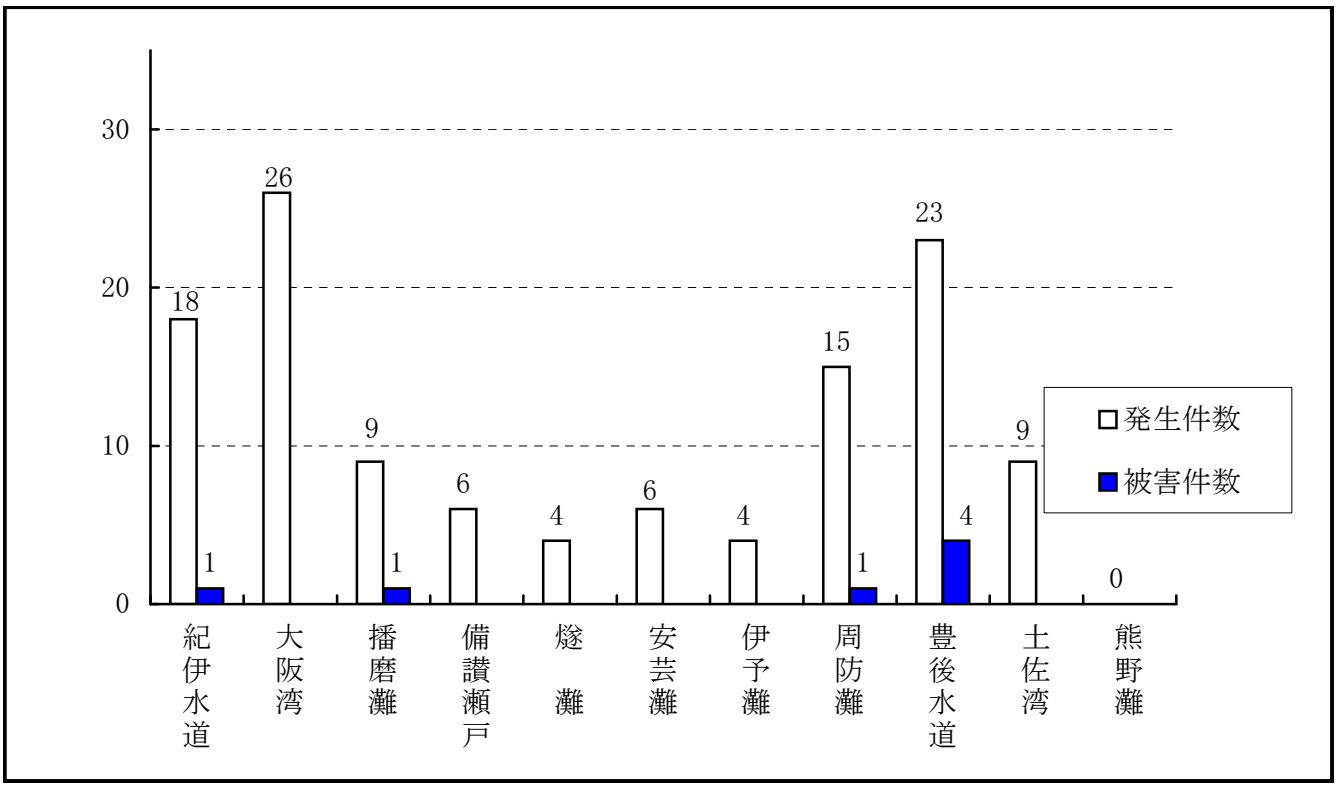
単位：件

灘名 ＼ 日		～5	6～10	11～30	31～	継続中	計
瀬戸内海	紀伊水道	10	6	1	1		18
	大阪湾	18	1	5	1	1	26
	播磨灘	2	3	2	2		9
	備讃瀬戸	4		2			6
	燧灘	1		2	1		4
	安芸灘		3	2	1		6
	伊予灘	3				1	4
	周防灘	5	3	5	1	1	15
	豊後水道	5	8	9	1		23
小計	延	48	24	28	8	3	111
	実	48	24	28	8	3	111
土佐湾		4	2	3			9
熊野灘							0
総計	延	52	26	31	8	3	120
	実	52	26	31	8	3	120

（注）「延」は複数の灘にまたがるものを各々計上し、「実」はそれらを１件として計上した。

灘別赤潮発生件数（平成１７年１月～１０月）

単位：件



赤潮プランクトンの出現状況　（平成１７年１０月）

単位：件

灘名 / プランクトン名（属）	瀬戸内海									瀬戸内海計	土佐湾	熊野灘	合計
	紀伊水道	大阪湾	播磨灘	備讃瀬戸	燧灘	安芸灘	伊予灘	周防灘	豊後水道				
Asterionella	1									1			1
Gymnodinium								1		1			1
Heterocapsa										0	1		1
Heterosigma										0	1		1
Karenia					1					1			1
Nitzschia		1								1			1
Noctiluca							1			1			1
Prorocentrum	2	1								3			3
Pseudonitzschia		1								1			1
Skeletonema		2								2			2
Thalassiosira		1								1			1
計	3	6			1		1	1		12	2		14

赤潮プランクトンの種類別出現件数　（月別：平成１７年１月～１０月）

単位：件

月 / プランクトン名(属)	１月	２月	３月	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	合計
Asterionella										1			1
Chaetoceros				1	1	3	4	5	2				16
Chattonella						2	3	1	1				7
Ceratium						3	3						6
Coscinodiscus													
Cochlodinium					1	2	3						6
Cyclotella								1	1				2
Eucampia		1	2 (1)	3 (1)									6 (2)
Eutreptiella								1					1
Fibrocapsa								1					1
Gonyaulax							1 (1)	1					2 (1)
Gymnodinium		1	2		1	2	7 (4)	8 (4)	2	1			24 (8)
Heterocapsa										1			1
Heterosigma				1	2	6	4	1		1			15
Karenia									1	1			2
Leptocylindrus						1		2	1				4
Mesodinium	2						2	3	2				9
Nitzschia								1		1			2
Noctiluca				10	6	3	7	4	2	1			33
Odontella													
Prorocentrum			1		2	7	1		1	3			15
Pseudonitzschia								1		1			2
Rhizosolenia							1	1					2
Skeletonema		2	2	1	2	3	6	2	1	2			21
Thalassiosira			2				1	2	1	1			7
Trichodesmium													
珪藻類（種不明）		1	1	1									3
ハプト藻類（種不明）						1	1	1	1				4
不明種						1	1		1				3
計	2	5	10 (1)	17 (1)	15	34	45 (5)	36 (4)	17	14			195 (11)

（注）

１） 出現件数は、プランクトン(属)ごとに計上しているので、複数のプランクトンによって構成される赤潮の場合、赤潮発生件数と必ずしも一致しない。

２） 赤潮が複数の月にまたがる場合、月ごとに計上している。

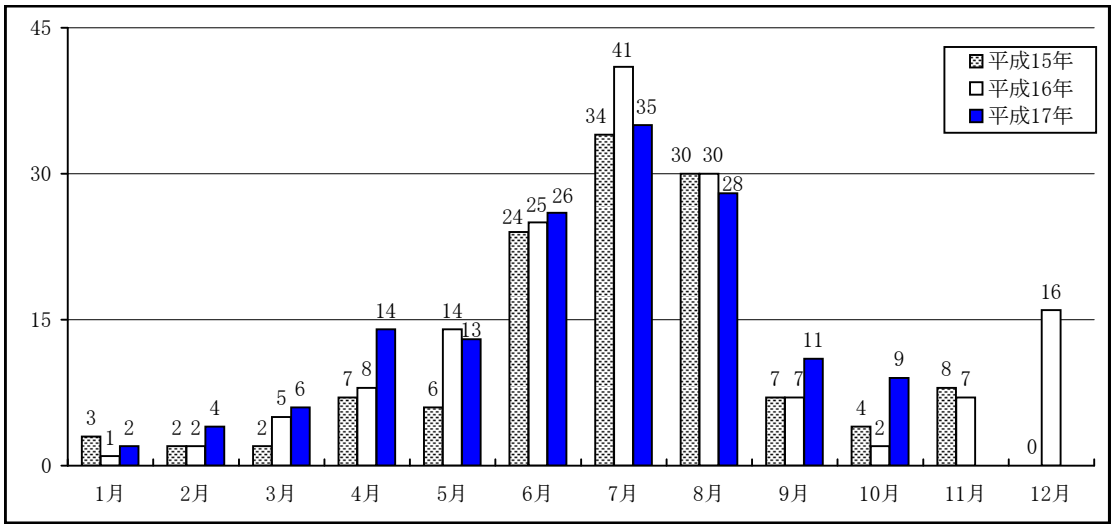
３） ○数字は漁業被害件数を示す。

４） 複数のプランクトンで構成される赤潮で漁業被害が発生した場合は優勢種に漁業被害件数を示した。

【　瀬戸内海の月別赤潮発生件数　】

単位：件

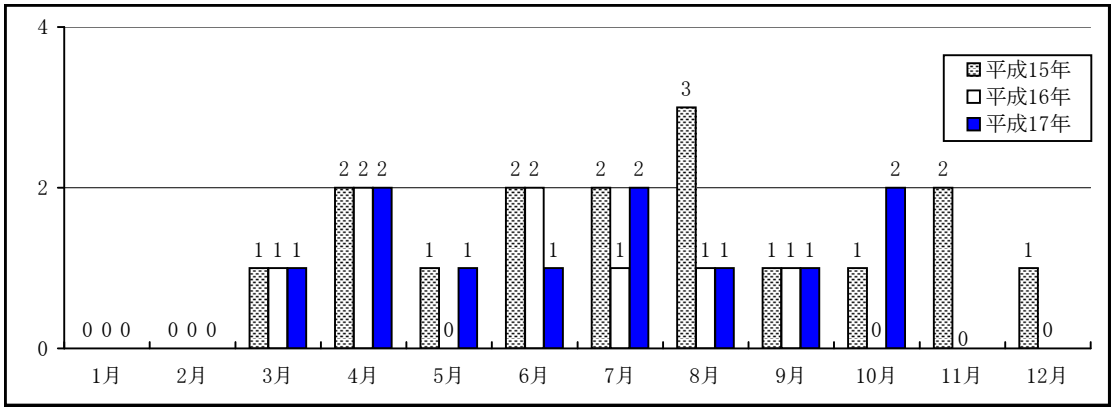
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成15年	3	2	2	7	6	24	34	30	7	4	8	0	127
平成16年	1	2	5	8	14	25	41	30	7	2	7	16	158
平成17年	2	4	6	14	13	26	35	28	11	9			148



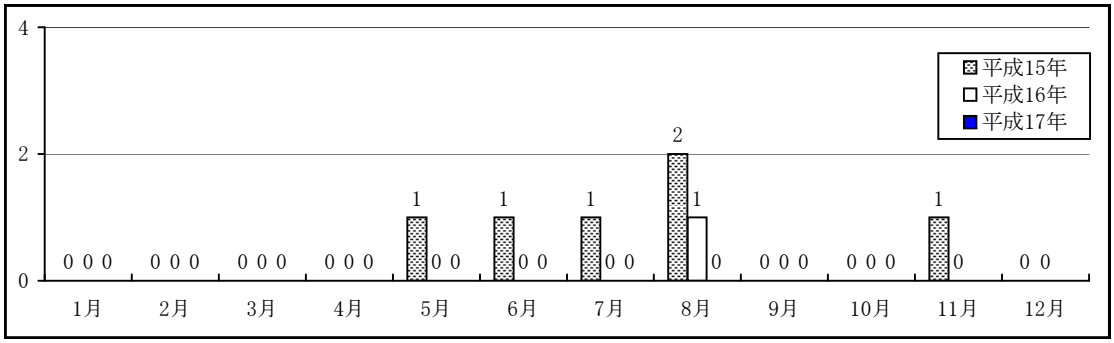
【　土佐湾の月別赤潮発生件数　】

単位：件

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成15年	0	0	1	2	1	2	2	3	1	1	2	1	16
平成16年	0	0	1	2	0	2	1	1	1	0	0	0	8
平成17年	0	0	1	2	1	1	2	1	1	2			11



【　熊野灘の月別赤潮発生件数　】

単位：件

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成15年	0	0	0	0	1	1	1	2	0	0	1	0	6
平成16年	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
平成17年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0